

平成 28 年 9 月 5 日

「障がいと能力どちらの言い方で考えますか？」
4 コマ紙芝居で問いかけるワークショップにご参加の皆様へのおお願い

企画者：平沢 直樹

本ワークショップは、4 コマ紙芝居の創作・発表・相互鑑賞という手法を用いて、より効果的な「授業・研修・育成セミナー等の導入プログラム」について検討することを目的として企画したものです。しかしながら、80 分間という時間的制約の下では、個人活動・グループ活動・参加者による発表を行うに当たって、本来必要とされる十分な時間を確保するのは難しいのが実情です。後半の「当事者本人の原案を元に構成した 4 コマ紙芝居」の発表につきましても、時間内には、ご参加の皆様と質疑応答を含めたディスカッションをする場を設けることができません。そこで皆様に、導入プログラムの検討充実に向け、下記のご協力をお願い申し上げます。

記

振り返りシート（word 版）をアップロードしますので、ご協力が可能な方は、特に気になる質問項目のみ、コメントをご記入ください。すべての項目にコメントをご記入される必要はございません。ご返信は、記入済みファイルをご添付いただき、以下のアドレス*宛にお願いします。

m135011kあつとまあく@st.u-gakugei.ac.jp

* あつとまあくの箇所を便宜ご変換ください。

以上、ご協力のほどよろしく申し上げます。